

スギタニルリシジミ

Celastrina sugitanii sugitanii

兵庫県：要注目

環境省：－

種の概要

前翅長11～17mm程度。翅の表面は♂では暗紫色、♀では紫白色で、外縁部は雌雄とも黒色帯を有する。裏面は褐色を帯びた灰白色で、前後翅ともに黒色斑を散布する。山地の樹林に生息し、幼虫はトチノキ、ミズキを食べる。年1化性で、成虫は4月～5月に出現する。



写真提供：近藤伸一

国内分布

北海道、本州、四国、九州

県内分布記録

姫路市、宍粟市、佐用町、豊岡市、養父市、朝来市、新温泉町

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
		○			C

特記事項

良好な自然環境を有するトチノキ林が減少した。姫路市夢前町雪彦山が分布の南限である。近年北部地域の生息地の個体数が減少している。

保護上の留意点